

会 議 録

| | |
|-------------------|--|
| 会議の名称 | 平成25年度 第6回入間市地域福祉計画進行管理委員会 |
| 開催日時 | 平成26年1月21日(火) 午後2時45分 開会 ・ 午後3時45分閉会 |
| 開催場所 | 入間市市民活動センター 3階 活動室1 |
| 議長氏名 | 松 下 庄 一 |
| 出席委員氏名 | 青山 友子 山下 恵久子 岡崎 幸子 齋藤 熊平 松下 庄一 下里 隆子 白水 翠 景山 恵美子 橋 裕子 栗原 正明 橋本 康夫 伊藤 祐一 大澤 美恵子 |
| 欠席委員氏名 | 茂木 勇夫 |
| 説明者の職氏名 | 生活福祉課 課長 瀧澤 雅美 副主幹 神山幸彦 |
| 会議次第 (会議は全て公開) | 公 開 1 開 会 2 進行管理委員長あいさつ 3 議 題 (1)入間市地域福祉計画の見直しについて (2)その他 4 閉 会 |
| 傍聴者数 | なし |
| 配布資料 | 元気ないるま福祉プラン原案（第2次入間市地域福祉計画原案） 元気ないるま福祉プラン関係図 第2次入間市地域福祉計画(案)について(報告) |
| 事務局職員 職氏名 | 生活福祉課長 瀧澤 雅美 社会福祉協議会課長 根岸 俊行 生活福祉課副主幹 神山 幸彦 社会福祉協議会主査 横田 修 社会福祉協議会主任 入野 敏明 社会福祉協議会地域福祉担当 佐藤 直子 社会福祉協議会地域福祉担当 渡部 雅子 |
| 発言者 | 発 言 内 容 |
| | 委員長 松 下 庄 一 委員 |
| | 会議録署名人 栗 原 正 明 委員 |
| | 議 題 |
| 松下委員長 | 今回は、入間市地域福祉計画と地域福祉活動計画を一体とした「元気ないるま福祉プラン」として、一冊にまとめたものをお配りさせていただいております。印刷発注前の最終確認ということで、ご確認をお願いします。 |
| | それでは、前回の委員会から修正した点及び全体構成について事務局から説明をお願いします。 |
| 生活福祉課 神山 | 前回の委員会から修正した点及び全体構成について説明 |
| | 前回の委員会でいただいたご意見から、修正した点としましては、お配りした資料の6頁の上から5行目の「DV」につきまして、日本語で記載し、(DV)としました。更に138頁の用語説明に「DV」についての説明を記載しました。 |

| 発言者 | 発言内容 |
|-----------|---|
| | ご指摘をいただいていた部分では、ありませんが、8頁の「元気ないるま福祉プラン体系図」では、地域福祉計画と地域福祉活動計画の両計画の基本的な理念や方向性をより正確に結びつけたものに修正させていただいております。 |
| | 次に、ご意見をいただいていた、10頁から11頁にかけてですが、児童関係の記載と障害者関係の記載を頁を分けて分りやすくしました。 |
| | 45ページの「地域における担い手」ですが、この中の「次世代育成」の中に入っていた「スポーツ推進委員」の記載については、「スポーツ推進委員」の役割りが次世代育成に特化したものでないことから、「次世代育成」の欄から、削除したものとしております。しかし、「次世代育成」に特化したものでないとしても、「スポーツ推進委員」が、地域福祉の向上に大きく寄与していることから、掲載した方がよいのではとのご意見をいただいております。「スポーツ推進委員」の担当事務局としての体育課と協議し、体育課より、「スポーツ推進委員」の会議の場で話しをしていただいた結果より、「地域における担い手」の一つとして、「次世代育成」に特化しない全体の欄の中に掲載させていただくこととしました。 |
| | また、今後ますます重要になる「成年後見制度」について、掲載してみてもとのご意見もいただきましたが、これについては、社会福祉協議会とも協議しましたが、原案として掲載したものをパブリックコメントに出していなかった為今回は、掲載せず、次回の見直しにあたっては、重要な制度として、本文内に掲載したものとすよう記録を残させていただくものとさせていただきたいと思っております。 |
| | 元気ないるま福祉プランについては、表紙、もくじ、資料について説明。表紙の次には、市長・社協会長・松下委員長・山下副委員長の皆様が顧問の菱沼先生をコーディネーターとして先日実施した座談会(夢談義)の内容を掲載しますが、本日の委員会には、その内容をお示しすることができませんでした。ご了承をお願いします。 |
| 松下委員長 | 只今、事務局から説明がありましたが、このことについてご意見等がありますか。 |
| 下里委員 市 | 108頁からの資料編で、障害者のグループホーム数について、入れられるのであれば入れた方がよいのでは。関係資料を確認して、検討します。 |
| 伊藤委員 市 | 108頁からの資料編で、市内地区ごとの外国人数を入れた方がよいと思っております。関係資料を確認して、検討します。 |
| 岡崎委員 市 | 資料編138頁の用語の説明で、上から3行目に、地方公共団体が、地公公共団体となっておりますので、訂正してください。訂正します。 |
| 栗原委員 市 | 資料編138頁の用語解説の「ソーシャルインクルージョン」ですが、これは平成12年の厚生省がまとめた「社会的な援護を要する人々に対する社会福祉の在り方に関する検討報告書」から説明されているようですが、この検討報告書自体を読んだことはないのですが、説明文の内容がおかしいように感じます。説明文の中の「健康で文化的な生活の実現につなげよう、」の部分「健康で文化的な生活の実現につなげるよう」に訂正したいと思います。 |
| 栗原委員 市 | もくじの2頁目、「第3章 地域生活の現状と課題・取り組むべき課題と活動」について、69頁には、「地域生活の現状と課題」となっており、「・」以降の取り組むべき課題と活動が入っていないです。訂正します。 |
| 栗原委員 | 資料編119頁の「地域福祉に関する専門職・活動団体を対象としたアンケート調査結果」なので、回答数として |

| 発言者 | 発言内容 |
|----------|--|
| | 人数を記載するだけでなく、団体数も記載した方がよいのではないかと思います。 |
| 社協 | ご指摘のように、団体に所属する各自から回答をいただいております。適切な表現となるように改めたいと思います。 |
| 栗原委員 | 資料編137頁の用語の説明で、「コミュニティーソーシャルワーク P の囲みに説明あり。」は、頁がまだ確定していないための空欄ということですよ。 |
| 社協 | その通りです。頁が確定しだい頁数を入れます。 |
| 下里委員 | 資料編に用語の説明がありますが、それぞれの用語について、説明があるものは、本文自体に※等を付けて、用語の説明があることをわかるようにした方がよいと思います。 |
| 市 | 用語説明があることがわかるように、しるしを付けたいと思います。 |
| 岡崎委員 | 資料編の用語の解説で、『現在』と『現在』という表現が混在しています。現在の後の「』」を付けるか付けないか統一した方がよいと思います。 |
| 市 | 統一した表現となるよう改めます。 |
| 伊藤委員 | 70頁で、言葉や「」の下に下線がついている部分がありますが、これは、どのような意味ですか。 |
| 社協 | この下線は、前回の委員会から訂正した部分をわかりやすくするために、付けたものです。完成版には、付きません。 |
| 大澤委員 | 資料編117頁の入間市民地域生活に関するアンケート調査結果の「問5」に、「複数回答でグラフ化が適当ではないため集計していません」とありますが、これはどのような内容であったのでしょうか。設問の内容だけでも記載した方がわかりやすくなると思います。 |
| 社協 | 設問5は、「同居している人に○をつけてください。」というもので、集計しづらい内容でしたが、ご指摘の通りわかりづらいものとなっておりますので、集計内容を検討してわかりやすい表現となるよう改めたいと思います。 |
| 橋本委員 | 表紙絵の作者について、誰なのかが表示されていませんが、 |
| 委員 | 一番最後の頁に記載されています。 |
| 松下委員長 | 表紙の裏側はどのような構成になりますか。 |
| 市 | 表紙の裏側は白紙となります。 |
| 市 | どこかわかりやすいところに表示できるよう検討したいと思います。 |
| 松下委員長 | その他に気がついた点等はありませんか、本日見つからないようでも、印刷前であれば、間に合いますので、その場合は、事務局の生活福祉課までご連絡をお願いします。 |
| 松下委員長 | 続きまして、「元気ないるま福祉プラン 関係図」について、事務局より説明をお願いします。 |
| 生活福祉課 瀧澤 | これは、「元気ないるま福祉プラン」の関係図として、入間市地域福祉計画と入間市地域福祉活動計画の関係を現したものです。両計画は相互に密接に関連した内容となっており、それぞれの計画の基本目標・活動方針を結び合い、それぞれの計画の関連性を現したものとなっています。「元気ないるま福祉プラン」は分量的に大きくなっており、この計画のダイジェスト版として作成するための基本部分となるものをご理解ください。 |
| | 各地区で市民に説明する場合はダイジェスト版を使用すると思っています。 |
| 委員 | 関係図の文字を大きくして欲しい。 |

| 発言者 | 発言内容 |
|----------|--|
| 市 | 文字を大きくします。 |
| 橋本委員 | 市と社協の取り組むべき内容をわかりやすく表現して欲しい。 |
| 市 | わかりやすい内容となるよう作成します。 |
| 松下委員長 | 本日は最終委員会となりますが、第2次地域福祉計画として市長への報告はどのような形になりますか。 |
| 生活福祉課 瀧澤 | 「第2次入間市地域福祉計画(案)について(報告)」の報告案を作成しましたので、読み上げさせていただきます。以下、報告案読み上げ。 |
| 松下委員長 | 今、事務局より、報告書の案が読み上げられましたが、この内容についてご意見等がありますか。 |
| 委員 | 異議なし。 |
| 市 | この報告につきまして、正副委員長から市長に報告をお願いしたいと思います。 |
| 松下委員長 | それでは、議題のその他としまして、先日開催されました「外国人住民と共に生きる地域づくりのための意見交換会」につきまして、当委員会より6名の委員さんに出席いただきました。その中で伊藤さんにはパネリストとして参加いただいておりますので、伊藤さんより参加してのご感想をお聞かせいただけたらと思います。 |
| 伊藤委員 | パネリストとして参加するにあたって、事前に当委員会の皆様からもご意見等を託されておりましたが、委員会としての趣旨に沿った発言ができなかったと反省する部分もありました。会議では、日頃外国人と関わりを持って活動している方や外国人も参加しておりまして、それぞれの意見や考え方が発表されましたが、そこから感じたことは、外国の方も含めて皆意見は変わらないということ、皆同じように考えているのだということを感じました。そういった点からも計画で示されている考え方や方向性は合っているのだと感じました。しかし、いただいた資料の数値からも、身近に外国人が住んでいるわけですが、外国人の生活の実態としては知らない部分が多いなというのが率直な感想でした。 |
| 松下委員長 | 私自身も会議に参加させていただきましたが、グループ討議の中で横浜から来られている方もおりました。広い範囲から大勢の方が参加されて中身の濃い議論ができたと思います。また、パネリストとして参加いただいた伊藤さんには、委員の意見を代表して発言していただいて、大変すばらしい内容であったと思いました。 |
| 松下委員長 | その他として、事務局より何かありますか。 |
| 市 | 本日が、最終委員会となります。本日お配りさせていただいた計画内容で、文字等訂正する箇所があります。委員の皆様からお気づきの点等ありましたら、印刷発注前であれば、間に合いますので事務局までご連絡をお願いします。 |
| 松下委員長 | 事務局より説明がありましたが、このことについて何かご質問等がありますか。 ないようでしたら、これで議長の座をおろさせていただきます。ありがとうございました。 |
| | 平成26年2月13日 |
| | 議事録署名人 委員長 松下 庄 一 |
| | 委員 栗原 正 明 |